令和２年度　意見聴取の概要（コロナ禍により開催を見送り、下記ポイントについて個別に意見聴取を実施）

１．「産業界等との連携による授業科目の開発に関連する事項」および「経営環境の変化に対応した教育課程の編成、授業科目の見直しに関連する事項」について

・国際認証取得への道程は考えた方が良い
・40歳前後の学生にデジタル技術を習得させることは重要
・産業界との連携による授業科目開発の方向として、企業のCVCや事業開発部門等との連携によるプロジェクトマネジメント演習等考えられるのでは
・アジアビジネスに関するケース・スタディには企業のグローバル部門や海外拠点が連携可能
・産業界との連携による授業科目開発の方向として、九大同窓会組織や経済団体を介した打診を検討してはどうか
・地理的には、もっと台湾やASEANにも目を向けるべき
・また九州への工場の誘致等による国内回帰を図る必要もある

２．学生に経営哲学や地球規模のパースペクティブを身につけさせるための方法について

・英語講義の比重を段階的に増やすべき
・地球存続を課題とする学際的研究が重要

３．女性比率の向上による多様性確保について

・女性比率の向上には価値観の転換が必要